

「平成 28 年度 第 1 回習志野市公営企業運営協議会」会議録

1	会 議 名	平成 28 年度 第 1 回習志野市公営企業運営協議会																																												
2	開 催 日 時	平成 28 年 5 月 24 日（火） 午前 10 時 30 分																																												
3	開 催 場 所	習志野市企業局 新館 3 階 D E 会議室																																												
4	出席者氏名	<p>出席委員</p> <p>伊東 弘樹 香取 裕子 小澤 淳 佐々木 光世 鈴木 とし江 田久保 直子 田尻 正代 右島 信幸(議長) 三代川 浩一</p> <p>出席職員</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">企業管理者</td> <td style="width: 25%;">若林 一敏</td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>業務部長</td> <td>渡邊 伸晴</td> <td>工務部長</td> <td>市瀬 秀光</td> </tr> <tr> <td>業務部次長</td> <td>秋谷 修</td> <td>工務部次長</td> <td>加藤 潔</td> </tr> <tr> <td>営業企画室長</td> <td>市原 秀一</td> <td>総務課長</td> <td>大山 勝巳</td> </tr> <tr> <td>経理課長</td> <td>渡辺 裕之</td> <td>料金課長</td> <td>森下 雅之</td> </tr> <tr> <td>営業企画室副室長</td> <td>江口 禎治</td> <td>営業企画室副室長</td> <td>川嶋 一挙</td> </tr> <tr> <td>工務管理課長</td> <td>大橋 高士</td> <td>建設課長</td> <td>吉橋 敏夫</td> </tr> <tr> <td>供給課長</td> <td>中村 充宗</td> <td>保安課長</td> <td>三橋 尚和</td> </tr> <tr> <td>業務部主幹</td> <td>福田 淳</td> <td>業務部主幹</td> <td>吉川 充定</td> </tr> <tr> <td>工務部主幹</td> <td>御山 俊行</td> <td>工務部主幹</td> <td>丸山 善也</td> </tr> <tr> <td>工務部主幹</td> <td>盛 康二</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	企業管理者	若林 一敏			業務部長	渡邊 伸晴	工務部長	市瀬 秀光	業務部次長	秋谷 修	工務部次長	加藤 潔	営業企画室長	市原 秀一	総務課長	大山 勝巳	経理課長	渡辺 裕之	料金課長	森下 雅之	営業企画室副室長	江口 禎治	営業企画室副室長	川嶋 一挙	工務管理課長	大橋 高士	建設課長	吉橋 敏夫	供給課長	中村 充宗	保安課長	三橋 尚和	業務部主幹	福田 淳	業務部主幹	吉川 充定	工務部主幹	御山 俊行	工務部主幹	丸山 善也	工務部主幹	盛 康二		
企業管理者	若林 一敏																																													
業務部長	渡邊 伸晴	工務部長	市瀬 秀光																																											
業務部次長	秋谷 修	工務部次長	加藤 潔																																											
営業企画室長	市原 秀一	総務課長	大山 勝巳																																											
経理課長	渡辺 裕之	料金課長	森下 雅之																																											
営業企画室副室長	江口 禎治	営業企画室副室長	川嶋 一挙																																											
工務管理課長	大橋 高士	建設課長	吉橋 敏夫																																											
供給課長	中村 充宗	保安課長	三橋 尚和																																											
業務部主幹	福田 淳	業務部主幹	吉川 充定																																											
工務部主幹	御山 俊行	工務部主幹	丸山 善也																																											
工務部主幹	盛 康二																																													
5	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p style="text-align: center;">「第 1 給水場更新・(仮称) 第 4 給水場建設工事(土木・建築)について」 供給課 御山主幹より説明</p> <p>第 1 給水場更新・(仮称) 第 4 給水場建設工事(土木・建築)の発注は、一般競争入札総合評価落札方式 加算方式により、落札者を決定する。</p> <p>主な理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、価格と技術力を総合して評価値の最も高い企業を落札者とすることから、公平性や透明性において優れていること。 2、一般競争入札総合評価落札方式の場合、千葉県電子入札システムにより入札価格の開示を提案審査後に設定することで、入札価格の漏えい防止を図れること。 <p>本工事では、学識経験者等による「第 1 給水場更新・(仮称) 第 4 給水場建設工事(土木・建築工事)技術審査委員会」を立ち上げており、競争参加者からの技術提案を審査することとしている。</p> <p>(三代川委員)</p>																																												

最低制限価格は設定するのでしょうか？

(御山工務部主幹)

低入札価格調査基準価格として15億6,769万5,600円としております。これは予定価格の70パーセントで設定しております。

(小澤委員)

資金計画によると、内部留保資金34億円、起債額34億円ということですが、習志野市以外に公営企業でガス水道事業を行っている千葉県内の市町村はあるのでしょうか？

(市原営業企画室長)

千葉県内にはガス事業者は6事業者あります。ガス水道両事業を行っている事業者は習志野市のみとなります。

(小澤委員)

内部留保資金が34億あるということで優良企業だと思います。今後、老朽化したガス水道管を補修していかなければならないということたくさん内部留保してあることは良いことだと思います。しかし、この金額を見て市民の方からもう少しガス水道料金安くないの？という声が上がってくるかもしれません。そのような声があった時に適切に対処する準備が必要だと思います。

また、工事の金額のことで、市外に出て行く金額が非常に多いのですが、これはプラントに係る費用ということでしょうか。市内業者では厳しいということだと思いますが、質問があった場合には明確な理由を説明できるようにしておく必要があると思います。

(渡邊業務部長)

内部留保資金は、もっと使うことも検討しました。しかし、水道施設を使うのは私たちだけではなく、後世にも続くものなので、費用負担の平準化を図るためにこのようにさせていただきました。また、内部留保資金は維持管理・災害の復興のために残しておく必要があるためこのような費用負担とさせていただきます。

工事の金額は、土木建築工事約24億円、機械電気工事約31億円で、これは市外に発注をかけるということでございます。土木建築工事はゼネコンで対応する工事になりますのでこのようにさせていただきました。機械電気工事につきましても、約31億円のうち29億円程度が発電機や配水ポンプの部品代になります。場内整備工事や太陽光発電工事、舗装工事は市内業者でも十分可能であるということを踏まえ、この部分は分離分割して

極力市内業者に受注いただくことを考えております。

(小澤委員)

ガス水道は市民にとって大事なライフラインになります。内部留保資金を今すぐ使うということではなくて、残しておいていつ何があっても対応ができるという姿勢をとっておくことは非常に大事なことだと思います。

報告事項

「ナラシドウォーター♪」モンドセレクション金賞受賞について

総務課 大山課長より説明

習志野市企業局が供給する水道水をペットボトルに詰めた「ナラシドウォーター♪」が2016年モンドセレクションにおいて金賞（ビール、水、ならびソフトドリンク部門）を受賞しました。

企業局の水道水が日頃から大変美味しいと評判をいただいておりますが、今回の受賞はそれが証明されたものであり、大変光栄に感じております。水道水のモンドセレクションの金賞受賞は全国で10例目となり、県内では初の受賞となりました。

今回の申請は、昨年8月の運営協議会の際にも水道販売量拡大について皆様にご意見を頂戴いたしました。水道水の利用促進、需要喚起、PRのために行ったものです。

現在、金賞のラベルをつけたボトルを作成中であり、7月の市民まつりやガスフェスタなど、市民が多数集まるイベントで配布し、水道水の良さをPRしたいと考えております。今後も安全で安心な美味しい水道水を蛇口から直接飲んでいただけるように努めてまいります。

(田尻委員)

あくまでも販売はしないで、PR用ということでしょうか。

(大山総務課長)

基本的にはPR用と考えておりますが、新聞やテレビ等での報道で予想以上の反響があり、ぜひ欲しいという声が多く上がっています。このため、ご希望の方には原価相当額で提供することを検討中です。

(佐々木委員)

今回の報道でナラシドウォーターは多くの方に知っていただけたと思いますが、市民まつりやイベントの時に配られていても、地元に戻って聞くと知らない方が多いです。イベントに参加されない方にもPRが必要かと思っております。

(大山総務課長)

あくまで私どもの趣旨は、水道水は美味しくなっており蛇口から直接飲んでいただきたいという事になりますので、引き続き PR していきたいと考えております。

(鈴木委員)

新庁舎ができて市民が行った際、この水が飲めるようにしてほしいと思います。新庁舎は市営水道エリア外なので、販売等を検討していただけると嬉しいです。

(渡邊業務部長)

どのような手段で提供していけるか今後検討してまいります。

(若林企業管理者)

昨年のガスフェスタで市販のペットボトルの水、市営水道、県営水道の3種類で水の飲み比べを実施しました。北千葉浄水場でも高度浄水処理により美味しくなっていますので、そのことを含めてナラシドウォーターがモンドセレクション金賞を受賞できたと思っています。県営水道も同じ高度浄水処理を進めていますので、私どもの水に限らず、水道水自体が美味しくなっていますということは PR させていただきます。

(鈴木委員)

今は水道の蛇口から直接飲むことが嫌になってきて、ミネラルウォーターを買ったりウォーターサーバーを置いたり、お湯を沸かして冷ましてから飲む人が多くなってきていると思います。

(若林企業管理者)

今回、ナラシドウォーターがこの様な評価をいただいたことで、市営水道事業者の立場からすれば、水を買わないで蛇口からも同じような水が出るということで、少しでも企業局の需要の確保に繋がればと考えております。お問い合わせいただいた中には、「今までペットボトルで買っていたけれど、これからは買わない」というお声もあり、良いきっかけにもなるのかなと思います。

(香取委員)

ナラシドウォーターという名前は報道等で知られたと思いますが、ナラシドウォーターがイコール習志野市の水道水ということを知らない人がいると思います。大事なことはペットボトルの中身が習志野市の蛇口から

出る水ということアピールして、蛇口をひねってもらうということだと思しますので、そこももう一度見直していただければと思います。

(渡邊業務部長)

ご指摘のとおりでございます。今後 PR させていただきます

(三代川委員)

5年前の東日本大震災の際、防災井戸等を市民のために使ったわけですが、飲み水に関してはナラシドウォーターがあれば対応できるかと思いますがストックはあるのでしょうか。またペットボトルを見ると賞味期限が約1年ありますが、これは随時生産を行っているのでしょうか。

(渡邊業務部長)

1箱24本入りで50箱はストックしております。私どもの水の賞味期限は2年、市販されているミネラルウォーターは約3年になります。生産は毎年行っており、昨年までは1万本作っておりましたが、今年度は2万5千本作らせていただいています。

(三代川委員)

ストックはいずれ市民の方に配られると思いますが、ガスフェスタ等のイベントで配られるのでしょうか。

(秋谷業務部次長)

ナラシドウォーターは防災用ではなく、PR用として作っております。市の防災について大きな目で見ますと、配水池が市内にいくつかあり、私どもの供給エリアだけの水の確保ではなく、習志野市全域と船橋の一部供給エリアを含む計18万人分を確保するというので大きく作っております。こうした中で、防災の面では配水池の水を使うということで市の防災計画に含まれております。ペットボトルは、蛇口から飲んでいただきたいということでPR用として作成しています。皆さんが水道を使っていただくことで料金も安くなりますし、施設を更新する費用も確保できるということで水道を使っていただきたいということでございます。

(田久保委員)

子どもたちのイベント等に宣伝を兼ねて、ペットボトルを準備して、販売や無料提供等をするにはどのような手立てが必要なのでしょうか。あるいは何本くらいなら提供いただけるとかはあるのでしょうか。

(渡邊業務部長)

販売は検討中ということで、今後どのようなルールで行っていくかなど決まりましたら、皆様にご案内させていただきます。現状は大きなイベント等のご相談という形をとらせていただいています。

(田久保委員)

今後ラジオ体操を計画しているのですが、そこでの賞品としても良いかなと考えていました。また香取委員もおっしゃっていましたが、ペットボトルの中身が水道水ということが分からない方が多いと思いますので、ラベルに水道水だとわかる工夫が必要なのではと思いました。

(渡邊業務部長)

今年度のペットボトルのラベルはすでに決定しており、モンドセレクション金賞の内容のラベルになっております。

頂戴したご意見につきましては次回以降のラベル作成の際に検討させていただきますと思います。

(田久保委員)

熊本地震の際、避難場所に指定されていない場所に市民が避難していて、水が欲しいと訴えたということをニュースで見ました。習志野市で大きな災害があった時にも同じことが予想されると思います。避難場所に指定してある学校等には備蓄してあるのでしょうか。また、避難場所に指定されていない公共施設等に1年ごと交換しながら備蓄するということはどうなのでしょうか。災害用の水はあると先ほどおっしゃっていましたが、取りに行くことが難しい状況もあるかと思いました。

(大山総務課長)

防災担当の危機管理課が防災倉庫の中に地域全体に対しての保存用の水を管理しています。また、避難場所の備蓄についてですが、各小中学校に受水槽が設置されており、危機管理課で全小中学校の受水槽に蛇口を取り付ける作業が完了しておりますので、災害等で水が止まってしまった場合にはそこから蛇口をひねれば水が出せるようになっています。それでもなお足りない時には給水車に対応することを考えております。

(田久保委員)

市民プラザや公民館等には備蓄はないのでしょうか。

(大山総務課長)

危機管理課で市内全域の避難所に対して給水できるよう、私どもの施設の中では3つの給水場と地震があっても停電しない井戸がある他、県営水

道エリアにも中央消防署秋津出張所と谷津近隣公園の中に耐震性井戸付貯水槽が整備されております。全箇所には備蓄は置いていませんが、災害時の対策としてそのような準備はできている状況でございます。

(若林企業管理者)

市の防災計画は避難所を設置してそこに市民の皆さんが避難していただくという内容でございます。今回の熊本地震の際には、皆さんで避難所を作って避難するという傾向がありました。そういう意味では、今後そういったことが実際に起こり得るということを踏まえ、今後の防災計画も若干見直す必要があるのではないかと考えております。

(小澤委員)

災害時の水の備蓄の話がありましたが、ナラシドウォーターに対して、お金を取るのが果たしてどうなのか、と勝手に思っていました。例えば、備蓄の分だけはお金はもらわないで市内16小学校、7中学校に備蓄をする、ただ普段は売っているということになるとどうなのかなと勝手に思っています。販売はせず、備蓄用あるいは市民まつり等のイベントで配布という形のPRとしてやっていったほうがいいのではないかと思います。

東日本大震災の際に、香澄で家が崩壊、電信柱が倒れていくところを見ました。3、4日経って、自衛隊の方が給水車で来てくれました。秋津の非常用貯水槽のところにも市の職員の方たちが待機していましたが、そこにはほとんど市民は来ていませんでした。そういうことで水道設備には支障が無かったといえます。また、ガス漏れが実際に起きていましたが、本当に怖いのはガスだと思います。ですから、ガス管の入れ替えに取り組んでいただけたらと思います。ナラシドウォーターを販売だけではなく、多く作ってペットボトルでの備蓄もできるような努力をしていただけたら市民も安心するのではないかと思います。

(渡邊業務部長)

いただいたご意見を参考にさせていただいて、震災が起きた際に、ガス水道を安心安全に届けられるように努力してまいります。東日本大震災の際に、香澄地区のガス漏れが起きた後、全てのガス管をポリエチレン管に入れ替えました。今も秋津地区で入れ替えを行っています。今後も老朽化した管や、軟弱地盤に関しては対応させていただき安心安全に供給できるようにしてまいります。

水の販売等につきましては、色々な意見がございますので持ち帰って参考にさせていただき、今後ご報告ができればと思います。

ガスシステム改革の状況について

		<p style="text-align: right;">渡邊業務部長より説明</p> <p>前回の運営協議会から大きな進展はありません。平成 29 年 4 月より施行されることから非常に危機感を感じております。低廉な料金を維持するため、大口並びに家庭用のお客様の確保が欠かせません。そのためには安定供給と保安の確保を最優先して低廉で安定した原料確保、魅力あるサービスを提供してお客様から信頼されることが不可欠であります。平成 27 年度より立ち上げたガスシステム改革検討委員会を中心にこれらの課題に取り組んでおります。自由化後もお客様から選ばれるために市営ガスの良さを全面的に PR し、他事業者に切り替えられない努力を行って参ります。今年度下半期よりキャンペーンを展開して PR をと考えております。</p> <p style="text-align: center;">エネファーム設置費補助制度実施・エコジョーズ補助制度終了について 渡邊業務部長より説明</p> <p>エネファーム設置費補助制度は 3 年目を迎え、これまでと同様に 1 台につき 30 万円の設置費補助を行ってまいります。</p> <p>エコジョーズについては、普及促進のため昨年まで設置費の補助を行っておりましたが、エコジョーズが標準仕様となったことから今年度より設置費補助制度は廃止することになりました。</p> <p>(小澤委員)</p> <p>今年度より電気が自由化になって、予想以上の数の企業が参入しています。ガスの自由化もおそらく多くの企業が参入してくると思います。私の自宅は、家の台所にしかガス栓がなく冬場ガスストーブ、ガスファンヒーターが一番安くて暖かいのでガス栓をひこうと思ったらその費用が結構かかるみたいです。仲よし幼稚園跡地の 47 階マンションには台所以外にもガス栓をつけるという営業はしているのでしょうか？</p> <p>(吉川業務部主幹)</p> <p>前回の運営協議会後、設計事務所にガス栓の増設ができるか相談しました。仲よし幼稚園跡地のマンションには床暖房を設置するということで営業していたのですが、ガス栓については、最低限のガス栓はつけさせていただきますが、増設は厳しいとの返答をいただきました。他のマンションでもガス栓が増えればガスファンヒーターを使っただけのことと、引き続き営業活動を行い、一栓でも増えればと思っております。</p>
6	お問い合わせ先	<p>所管課名：習志野市企業局 業務部総務課 電話番号：047-475-3321</p>